

令和3年度徳島県立城西高等学校「進化する教室イノベーション事業」に係る授業動画の公開について（実施要項）

1 目的

本校では電子黒板を導入することで、全ての教科において、生徒の学びの質を高める「わかりやすい授業」や「主体的・対話的で深い学び」を行うための効果的なICTの活用方法についての実践的研究を日常的に行っている。このように授業改善を行っている全ての教科の授業動画を公開することにより、研究成果を広く普及することを目的とする。

2 公開方法

オンデマンド配信 (<https://josei-hs.tokushima-cc.ed.jp>)

3 公開期間

令和4年1月25日（火）から令和4年2月15日（火）まで

4 動画を公開する教科（科目・学年）

(1) 国語(現代文B・2学年)

HR（講座）	27HR	実施教室	27HR
科目（単元）	現代文B （「言語活動」文章を読み登場人物の生き方について意見を書き、話し合う） *単元名『山月記』文章を読み、人物、情景、心情を的確に捉え読み深める		
ICTを活用する目的（ねらい）	① 『山月記』の学習ポイントや考察内容をICT（モニター）を用いて、これまでの学習内容と併せて確認させる。 ② 生徒それぞれが自分の意見を発表したものを、リアルタイムで共有し、一人ひとりの理解を深める手段としてICTを活用する。		
具体的な活用方法	① 李徴の生き方について賛成か反対かの選択や、これまでに学習した本文の内容や表現を根拠にして各自「MetaMoji」にまとめて立論する。 ② 自分の立場と立論を発表させる際に、「MetaMoji」に書かれた生徒の意見をモニターに映し、状況を共有して理解させる。 ③ 「MetaMoji」のグループ学習を用いて4人もしくは5人の班に分かれて立論に対する質問を同じ班の他の3人に対して書く。		
活用場面	導入・展開・まとめ		計40分程度

(2) 地歴・公民 (世界史B・3学年)

HR (講座)	36 HR 世界史B	実施教室	36 HR
科目 (単元)	アメリカ合衆国の発展		
ICTを活用する目的 (ねらい)	① 地図・人物の肖像・事象の変遷を画像や動画で視覚を通じて生徒への興味・関心を引き起こしながら理解を深めさせる。 ② レジюмеの中で、重要なポイントを空欄にして、発問しながら考察させ、正解を表示し、内容を整理し理解を深めさせる。		
具体的な活用方法	プロジェクタに投影するレジюмеの中の質問事項をまとめたプリントを生徒に配布し、展開の中での質問に解答させながら、正答をプリントに記入させる。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 30分 程度	

(3) 数学 (数学I・1学年)

HR (講座)	15 HR	実施教室	15 HR
科目 (単元)	数学I (2次関数の最大・最小)		
ICTを活用する目的 (ねらい)	① プリントを投影することで、学習活動の効率を上げる。 ② 学習のポイントを視覚的にわかりやすく示し、学習内容の理解を深める。		
具体的な活用方法	① 授業者自身が説明がしやすいように作成した教材をPDF形式にして投影する。 ② 生徒に配布したプリントを投影し、生徒のペースに合わせて書き込みを行いながら授業を進める。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 30分 程度	

(4) 理科 (化学基礎・2 学年)

HR (講座)	2 3 HR (化学基礎)	実施教室	2 3 HR
科目 (単元)	酸と塩基 (pH 指示薬と pH の測定)		
ICT を活用する目的 (ねらい)	班ごとに実験を行い、その結果を予測させる。予測した結果を全体で共有するために MetaMoji を用いる。全体で結果を見せ合うのが難しいため、写真機能を活用し、全体で共有できるようにした。		
具体的な活用方法	① PowerPoint で実験の手順などを説明した。 ② MetaMoji の授業シートを各班開き、カメラからの追加機能から実験結果の写真とワークシートの写真を撮る。 ③ 各班の結果を前の電子黒板に投影し、全体で共有できるようにした。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 50 分 程度	

(5) 保健体育 (保健・1 学年)

HR (講座)	1 7 HR	実施教室	1 7 HR
科目 (単元)	保健 (薬物乱用と健康)		
ICT を活用する目的 (ねらい)	① 薬物乱用の問題を防ぐためには、科学的な知識や批判的な思考だけでなく、健全な価値観や規範意識を育成するために ICT を活用する。 ② プリント学習及び教科書における説明 (表・図) を視覚的に共有し、一人ひとりの理解を深める手段として ICT を活用する。		
具体的な活用方法	① DVD 「Trap~罠~」を視聴する。(電子黒板の画面を利用) ② PowerPoint を使用してのプリント学習の答え合わせをする。 ③ デジタル教科書を使用して「おもな乱用薬物とその健康への影響」「薬物乱用の悪循環」を理解させる。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 40 分 程度	

(6) 芸術 (ビジュアルデザイン・3 学年)

HR (講座)	総合学科 3 年選択者	実施教室	美術室
科目 (単元)	ビジュアルデザイン「写真で表現しよう」 (タブレットのカメラ機能で撮影し, ペイント 3 D で加工編集する。)		
ICT を活用 する目的 (ねらい)	① 制作の手順を視覚的に理解できるようにする。 ② 生徒同士の作品鑑賞に活用し, 互いの良さを感じ取ることで, 表現の幅を 広げ, 制作に生かす。		
具体的な活用 方法	① Power Point で作成した資料スライドをテレビ画面に投影する。また, 参 考作品の提示や編集方法等の演示も行う。 ② タブレットで編集した作品データをまなびポケットにて提出させ作品鑑 賞を行う。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 40 分 程度	

(7) 外国語 (コミュニケーション英語Ⅲ・3 学年)

HR (講座)	36 HR	実施教室	36 HR
科目 (単元)	コミュニケーション英語Ⅲ Lesson 10 『The Story of Ruby Bridges』		
ICT を活用 する目的 (ねらい)	教材への理解を深めるために, 生徒に提示する手段として ICT を活用する。		
具体的な活用 方法	①新出単語・熟語の意味及び発音について, 一斉に活動できるようにする。 ②内容理解について, 学習箇所の提示を明確化し, 机間巡視をしながら生徒 の理解を促す。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 30 分 程度	

(8) 家庭 (家庭総合・2 学年)

HR (講座)	家庭総合	実施教室	26 HR
科目 (単元)	消費行動を考える		
ICTを活用する目的 (ねらい)	成人年齢引き下げに伴い、未成年として保護されていた環境が変化する。これは、ものやサービスなどの契約についても同様である。在学中にも成人となる可能性のある高校生にとって、正しい知識を持って被害に遭わないようにするとともに、被害に遭ったときに適切に対応する能力と態度の育成を目的とする。		
具体的な活用方法	① 身近な消費者トラブルの事例をパワーポイントで示す。 ② それぞれの考えを MetaMoji を使って記入し、共有する。 ③ 消費者庁作成パワーポイント「デジタル消費生活へのスタートライン」から例を示す。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 45 分 程度	

(9) 情報 (情報演習・3 学年)

HR (講座)	3 学年選択	実施教室	情報処理実習室 I
科目 (単元)	情報演習 (マクロ言語の基礎)		
ICTを活用する目的 (ねらい)	マクロ言語の基本である二分岐・繰り返し処理に関して基本を確認し、コードを入力しプログラムを動かす具体的な手順を示し、生徒一人一人の理解を深める手段として ICT を活用する。		
具体的な活用方法	① プロジェクタに教員パソコンを投影し、マクロ言語の基本を確認し、配布プリントに従って一連の作業を生徒と共に行う。 ② 授業支援ソフトを活用して生徒パソコンをモニタリングし、遅れている生徒を素早く把握して、効率的な机間指導につなげる。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 40 分 程度	

(10) 農業(農業と環境・1学年)

HR (講座)	13 HR	実施教室	13 HR
科目 (単元)	農業と環境(作物をとりまく環境とその管理, 作物の生育を支える土)		
ICTを活用する目的 (ねらい)	① 今後活用の活発になる一人一台タブレットについて基本的な操作方法を理解させ, 今後の活動に繋げる。 ② タブレットでのワークシートなどを活用し, 個人及びグループ学習を行い, 学習効果を高める。		
具体的な活用方法	① 作物栽培の重要点について, 共通ワークシートを用いて意見の共有を行う。 ② 土を構成する物質についてスライドを活用して説明を行い, 個人ワークシートを用いて分類を行う。 ③ 実習で使用しているほ場土壌についてスライドの情報を参考にグループで予想を立てる。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 40分 程度	

(11) 商業 (簿記・2学年)

HR (講座)	簿記 (2年総合学科選択者)	実施教室	情報処理室II
科目 (単元)	精算表 (精算表の作成方法)		
ICTを活用する目的 (ねらい)	① 8桁精算表の整理記入欄の役割を復習し, 損益の整理の仕訳にしたがい, 記入することを理解させる。 ② 精算表は整理事項が増加し複雑になっている。そのため, ICTを活用することで生徒にわかりやすく理解させる。		
具体的な活用方法	エクセルで作成した「精算表」をプロジェクターを使って投影し, 作成の手順に従って問題の解説を行う。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 30分 程度	

(12) 総合 (産業社会と人間・1 学年)

HR (講座)	産業社会と人間	実施教室	16 HR
科目 (単元)	「環境問題について考えてみよう」		
ICTを活用する目的 (ねらい)	様々な環境問題についての動画を視聴し、身近に起きている環境問題について興味関心を持つ。また、自分の意見をタブレットを用い回答する。他の人の意見を見ることで考えを深めさせる。		
具体的な活用方法	youtubeにある環境問題についての動画を視聴させる。一人一台タブレットを用意させ MetaMojiClassroom の所定のワークシートを開かせる。タブレットを直接操作し、自分の考えを記入させる。モニタリングで各生徒の意見を前の電子黒板に投影し発表させる。		
活用場面	導 入 ・ 展 開 ・ ま と め	計 30分 程度	

5 申込について

- (1) 「視聴申込書」に必要事項を御記入の上、担当までメールにて申し込んでください。
- (2) オンデマンドのIDとパスワードは、随時、各校代表メールに送付いたします。
- (3) メールが届かない場合は、電話又はメールにて担当までお問い合わせください。

6 その他

- (1) 配信する動画の録画及びダウンロードはしないでください。
- (2) アンケート実施にご協力ください。別紙アンケートへ記入後は、担当までメールに添付し、送信してください。

担 当

徳島県立城西高等学校

教諭 橋本 俊彦

〒770-0046

徳島市鮎喰町2丁目1番地

T E L 088-631-5138

E-mail:hashimoto_toshihiko_2@mt.tokushima-ec.ed.jp